



日本聖公会
大阪教区教務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
教務局長 司祭 原田光雄

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 office.osaka@nsk.org

第425号 2012年6月3日発行

復活日から聖霊降臨日まで、聖餐式の旧約聖書日課は使徒言行録を代用します。わたしはこの期間、いつもまだるっこく感じてしまいます。なぜ、主イエスの御復活から御昇天まで40日も待たなければならぬのか、そして御昇天の後、なおも十日間も待たなければ聖霊降臨の恵みにあずかれないなんて耐えられなくなるのです。わ



聖霊を受けよ

司祭 施洗者ヨハネ 山本 眞

たしは相当にイラチなのでしょう。か。

使徒言行録と同じ著者だといわれているルカによる福音書では、注意深く読んでみると御復活の日とエマオ途上で二人の弟子に現れられたのは同じ日（ルカ24:13〜35）、焼いた魚を食べて見せられたのも同じ日（ルカ24:36〜49）、天に昇られたのも同じ日（ル

カ24:50〜53）です。使徒言行録では御昇天の前に40日間の御復活の主イエスの顕現のときが与えられ、宣教に出て行く準備の時となつていきます。そしてそれから十日後の五旬節の日に聖霊が降ります。五旬節がユダヤ教にとって律法が与えられた、いわば「誕生日」であるのに合わせて、教会の誕生日とされるのです。こう考えると使

徒言行録の時間配分はいささか操作的であると言えるでしょう。

これに比べ、ヨハネによる福音書での御復活の主イエスの顕現（ヨハネ20:19〜23）は、イラチのわたしにはぴったりのです。御復活のその日に主イエスは怯える弟子たちのところに現れ、「平和があるように」と仰せになって、彼らに「息」を吹きかけられます。

主イエスの息は聖霊です。ヨハネによると、主イエスの御復活と聖霊降臨は同時の出来事なのです。そして、この出来事は創世記に記されている人間の創造の物語（創2:7）を彷彿とさせます。最初の人間アダムは、良きものとして造られ、すべての被造物の管理を任されたにも拘わらず、御心に背き、罪に堕ちました。御復活の主イエスは、怯える弱い弟子たちに息を吹き掛け、もう一度新たに真の人として立たされます。弱い、罪深いわたしたちを赦し、聖霊の力を満たしてくださって、神様の御用へと遣わされるのです。御復活の主イエスが、いつもこのわたしたちとともにいて支えてくださりながら。

使徒言行録はこの喜びを、丁寧に、時間をかけて辿らせつつ、教会の「時」の到来と、その「時」の中でわたしたちの責任を指し示しているのかもしれない。（やまもと まこと・芦屋聖マルコ教会牧師、西宮聖ペテロ教会管理牧師、尼崎聖ステパノ教会管理牧師）

大阪教区に3人の執事が誕生

按手式に2000人が集い、主への感謝、賛美に満ちる



「福音記者聖マルコ日」の4月25日（水）、大阪教区主教座聖堂（川口基督教会）で3人の聖職候補生の執事按手式が厳かに行われ、教区に聖職3人が増し加えられた恵みに、約2000人の聖職・信徒が共に感謝と賛美を主にお捧げした。

新たに執事となられたのは、クリストファー・奥村貴充、ジョイ千松清美、ヨハネ古澤秀利の聖職候補生。午前9時45分からの「朝の礼拝」のあと、同10時30分から大西修主教の司式で按手式が始まり、参入、大栄光の歌、特禱、み言葉のあと、山野上素充司祭が次のように説教された。

「聖別」されるとは、もっぱら神のご用にあずかることを意味する。教会に遣わされるるとき、縦軸は「神に仕えること」、横軸は「人に仕えること」を求められ、仕事は多岐に及ぶ。十字架の縦軸、横軸が目指す目標であればどんなに良いかと思う。今日は「福

音記者聖マルコの日」。聖職の務めは聖マルコが宣べ

伝えたように、「神に背を向けていた人は

向き直り、新しい支配に従う」と言い続けることだ。自信をもって謙虚に語ってほしい。

ニケヤ信経のあと推薦に移り、3人の志願者は正服の一部を着用して推薦者に続き、推薦者が一人ひとり、それぞれの志願者が執事にふさわしいことを報告したあと、志願者は日本聖公会の教理、規律、礼拝を順守することを誓約。

大西主教が志願者一人ひとりに試問し、執事としての責務

を問い、会衆の祈りと嘆願を唱えたあと執事聖別に移った。正服をまとった志願者が一人ずつ大西主教の前にひざまずいて按手を受け、執事の権威のしるしとして聖書を手渡された（写真）。このあと聖餐式に移り、約2時間の礼拝を終えた。

このあと会館3階の広間で祝会に移り、新執事の誕生の喜びを共に分かち合った。つぎつぎと祝辞が述べられるなか、大西主教はとくに力をこめて次のように話された。「教会の前にゴミやたばこの吸殻があるのはよくない。誰かが教会に来られたとき、『ああ、きれいだなあ』と思われることが必要だ。これは

を問い、会衆の祈りと嘆願を唱えたあと執事聖別に移った。正服をまとった志願者が一人ずつ大西主教の前にひざまずいて按手を受け、執事の権威のしるしとして聖書を手渡された（写真）。このあと聖餐式に移り、約2時間の礼拝を終えた。

このあと会館3階の広間で祝会に移り、新執事の誕生の喜びを共に分かち合った。つぎつぎと祝辞が述べられるなか、大西主教はとくに力をこめて次のように話された。「教会の前にゴミやたばこの吸殻があるのはよくない。誰かが教会に来られたとき、『ああ、きれいだなあ』と思われることが必要だ。これは

教会の管理者として当然のことだ。そして地域の人々に挨拶し、声をかけ、『私はこの牧師です』と、身分を示しなさい。神さまがあなたを教会に遣わし、地域の人々に奉仕していくことを確認し、地味に仕えていくことを毎日確認しなければならぬ。何も出来ないで信徒に仕えることは出来ない。細かい気遣い、優しい思いをもって人々と関わり、イエスの福音を伝えていかなければならない」

なお、献金は「教区青少年の活動のため」として18万6418円が献げられた。また祝会の茶菓は信徒有志が提供され、一同は感謝をもって頂いた。（編集部）

執事按手を受けて

病床聖餐待つ人々に

パンとぶどう酒を運ぶ

執事 クリストファー・奥村 貴充

このたび皆さまのお祈りとお支え、そして神さまのお許しのもと執事按手を受けることができました。按手を受け

る時に、大西主教様から頭の上に手を置かれることがこんなに重いのかということを実感いたしました。そしてこれ

からは責任が重くなるという山野上司祭様の説教を後から何度も思い起こしては、日々の仕事に取り組んでいます。神学院に行く前は大阪郊外の福祉施設で職員をしていましたが（あまり大したものではなく、よく失敗していました）、そこには他の教派の信



按手を終え、喜びの千松、古澤、奥村執事（左から）

徒の方がおられました。その方のもとには教会の誰かが見舞いや病者訪問に来るわけではなく、独りで信仰生活を送っていました。結局、この方は緊急で病院に搬送され神さまのもとに召されるのでした。この方との出会いによって病者訪問や病床聖餐の大切さがつくづく示されたものです。そして決定的なのは、神学生の時の夏期実習で信徒訪問に同行させていただき、実に多くの方々が家庭や入院先で聖餐を心待ちにしていることに気づかされたことです。

分餐ができるということですが、聖餐式やみ言葉の礼拝と陪餐で分餐をしたり、聖品（パンとぶどう酒）を必要としている方々のところへ運んだり

力強い主教の按手に 執事職の重さを実感

執事 ジョイ 千松 清美

する重要な役割を本当に自分が担っていいのか、という問いかけがあります。しかし、これは神さまから託された使命なのだとこのことを心に留

め、主のみ跡に従いつつ、これからの歩みを踏み出してきたいと思えます。
（おくむら たかみつ・聖贖 主教会牧師補）

働いている場のすべての人中で、私の言葉と行いによって、キリストとその贖いの愛を明らかにし、この世の人の必要、関心、希望を正しく教会に伝える。これらのことは、どれかが欠けると、すべてのが成り立っていないか導きと助けにより努めていくことが大切なのだと思います。皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。
（せんまつ きよみ・西宮聖 ペテロ教会牧師補）

この度、執事按手式に際して、多くの方々に出席していただき、祝会での多くの祝辞とお祝いを賜り、誠にありがとうございました。そして、私が聖職志願をしてから、ずっと続けてお祈りと励ましのお言葉で支えてくださった皆様へ感謝いたします。大西修主教のとて

として立つていくという自覚が私にはほとんどありませんでした。しかし、執事按手式の大西修主教の「試問」は、

主に助けられて 努め果たしたい

執事 ヨハネ 古澤 秀利

主のみ名を賛美します。

去る4月25日（水）福音記者聖マルコ日に大西修主教の

按手により、執事に叙任されました。お祈りくださった皆さま、また証人となつてくださった皆さまに心よりお礼申し上げます。

最近、祈祷書の執事按手式文を読み直してみました。試問にこうあります。「あなた

どれも厳しい内容の言葉であると共に、これから働いて行く中で忘れてはいけないことであると感じています。

また、主教からの問いのいくつかには、「神の助け（愛、恵み）によって努めます」と答えました。どのような働きも、神の助け無しには成し遂げられないということも忘れてはなりません。主に助けられながら生きていくことを忘れず、執事の務めを果たして行きたいと想います。

（ふるさわ ひでとし・高槻 聖マリヤ教会牧師補）

も力強い按手を受けましたとき、執事の職に与ることの重さとその職に仕えることの重要さを実感いたしました。勤務聖職候補生として一年間働かせていただいた日々は、自分の目の前にある出来事や仕事に対応することが精一杯で、教会のなかで、社会のなかで聖職者



泉玉露仮設のほっこりカフェ
(小名浜聖テモテ・ボランティアセンターのホームページより)

昨年4月から今年3月までの約1年間、目標額5000万円を掲げて進められてきた救済募金は、教区の皆さまの熱い祈りとご協力により目標額を突破いたしました。その額は現在5690万円に達しています。すでに3月末までに管区へ3600万円を送金いたしました。未送金分のうち500万円は、教区独

自の働きのために用いるため保留し、残りは管区へ送金することにいたしました。教会の財政状態が厳しい中でありながら、何としてもこの募金を第一に実現しようという各教会の意気込みと、各種の礼拝や集会での献金もこのためにおささげしようとの思いが結集し、教区の1年間の一般会計予算額を越える募

東日本大震災救援募金 感謝報告と活動の継続について

主教 サムエル 大西 修

金が集められたのです。「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」とのみ

言葉を、具体的に表わすことが出来たことを神に感謝いたします。そして皆さまにも心からお礼申し上げます。後日、教区報や教務局だよりを通して詳しい募金報告をさせていただきます。管区へ送られた募金がどのように用いられ、今後どのように用いられていくかは、総会報告をはじめ、管区からの広報

を通して報告されるはずですが、昨年来続けられてきました小名浜の聖テモテ・ボランティアセンターの働きは、引き続き来年6月まで行われます。この働きのために、大阪教区は木村幸夫司祭を7月から1年間派遣いたします。どうぞ、このことも祈りのうちにお覚えください。

守口復活教会 創立60周年記念感謝礼拝

司祭 ダニエル 山野上 素充



2012年5月6日、守口復活教会は創立60周年の感謝礼拝を大西主教司式のもと執り行いました。今回は教会内の催しとし、教区内教会にはご案内を出さず、しばらく教会を離れている人への呼びかけの機会としました。71人の出席を得て礼拝堂いっぱい感謝・賛美の時でした。

60周年を期して購入したオルガンの披露をかねて原田恵・恵里姉妹による演奏、濱崎高子さんの賛美、守口ぶどうのいえ理事長辻本嘉助様の祝辞などの後、記念撮影をし、お祝いの昼食会に全員招かれました。祝会の中で、「守口復活教会60年の歩み」の電子紙芝居(パワーポイント)で写真を見

(次頁4段目につづく)

主と共にあゆむ 20

神の用意、全てが摂理

奥津 健蔵



「神はすべてを時宜にかなうように造る」(コレヘトの言葉三章十一節)

私が教会に関わるようにな

ったのは、大学卒業後で、奏楽奉仕をした時からである。プロテスタントの小さい教会で、オルガニストがいなくて困っていると下宿の主人に頼

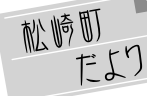
まれたため、興味半分で引き受けることになったが、馴れるにつれて楽しくなり、教会にのめり込んでいった。半年後、洗礼を希望したが、

(前頁よりつづく)ながら歴史を振り返り、おまけとして4月8日(復活日)のスナップ写真を楽しく鑑賞

が所属する大阪聖ヨハネ教会に通うようになり、その後洗礼、按手を受け、願っていたプール学院にも就職することが出来た。全て神が用意して下さったのだと思い、神の摂理を強く感じた。(おきつ けんぞう・大阪聖ヨハネ教会信徒)

誕生

4月25日、3



人の執事が誕生した。わたしは感謝と喜びで胸がいっぱいになった。自分が執事に聖別された40年前、どんな気持ちだったのだろうか、すぐには思い出せない。多分、感謝と喜びというより緊張感の方がはるかに大きかったような気がする。あらためて、神がこの3人を召し出し、

聖職として誕生させてくださったはかり知れない御計画に感謝したい。さて、誕生という出来事は人の業によるのではなく、神のみ業によるのである。わたしたちは自分の誕生を見ることのできない。自分の誕生は見た人によって教えられ、知らされる。人はその命を神によつて与えられ、母親を通してこの世に誕生する。執事は神によつて召し出され、主教の按手を通して聖霊の注ぎを受け、聖別されて誕生する。

誕生の感謝と喜びは、最初は生まれた本人ではなく、その人を取り巻く周囲の人々が味わうものである。やがて本人が自らの誕生を自覚した時、周囲の人々の思いを受けて、自分が今、生かされている意味を確認する。そして感謝と喜びをもってどのようにならから生きていくことが、自分の使命であるかに思いを寄せようになるのではなからうか。

誕生には必ず幾つかの重荷が伴う。それは生きることを肯定的に受けとめていくため

に、神から与えられているものである。「仕える」という事柄は確かに重荷に感じられるが、仕えることの中に喜びにあふれた希望を見出すことが出来ることを、日々の営みの中で神と人から教えられている。新執事誕生に際し、「神と人とに仕えること」は執事の本来的的使命であり、司祭職、主教職にある者も当然この使命を負っていることをいつも心に留めたい。(主教サムエル大西修)

大阪教区

「東日本大震災救援募金」

56,909,734 円 (5月21日現在)

*各教会で祈りとともに献げられた、大阪教区の献金総額は上記の通りです。



津聖ヤコブ教会礼拝堂内


京都教区との協働を目指して
聖職と教会紹介 10

京都教区との協働

（津は大阪に近いよ）

司祭 サムエル 門脇 光禪

主の聖名を賛美します。初めて「大阪教区の教区報」に書き物をお送りします。書き物は昔から苦手で、今回は大阪教区と京都教区にまたがるご迷惑を考え観念して書くことにします。私は、昨年春、津聖ヤコブ教会に転任してき

たばかりです。京都教区はご存知のように、実に6県1府に伝道区域が大きく広がる教区です。前任地は福井聖三一教会で「大阪教区との協働って、冬の北陸では無理があるんじゃない」と重い雪と闘いながら悪態ついていました。ところが、ここ三重県は冬も暖かですむしろ南国ムードをさえ感じさせます。近畿日本鉄道（通称近鉄）が名古屋や奈良、大阪を繋いでいます。昨年は大阪教区から竹林經一司祭が講壇交換のご奉仕においでくださいました。近鉄名古屋線の特急停車駅である津駅は名古屋文化と大阪文化の交流点でもあります。津駅では、難波から津にお出でになったり

帰ってきた方たちがたくさん降りてこられます。お土産に「たこ焼き」（大阪出るときつれてつて〜♪）や「豚まん」（あるときと無いときの差が大きい）などを持ってもらえるのを見て「大阪に近いんだ〜」

京都教区との協働を目指して

とあらためて感じます。竹林司祭も当日主日の朝、来津されました。私も牧会に出て早や33年目、温暖なのんびりした気候風土のこの地で奉仕職に就けることに感謝しています。大阪教区の皆さま方には、折あればぜひ大阪から近い三重・伊勢の教会においでくださいませ。主に感謝。

（かどわき こうぜん・津聖ヤコブ教会牧師、伊勢聖マルコ教会管理牧師）



司祭 ヨブ 加納 嘉人

私は今年3月までは、三重県の伊賀市にありますが上野聖ヨハネ教会の牧師でした。4月からは、和歌山県新宮市に転居しました。現在私は、新宮聖公会の牧師として、またマリア保育園の園長として働いております。

上野（聖ヨハネ教会）を3つの点からご紹介します。はじめに上野は元気の教会です。高齢化は否めませんが、お互いに支え合い、励まし合

新宮聖公会とマリア保育園は、すでに2月（423）号におきまして、荒木太一執事が詳しく紹介されました。現

在、その荒木執事は、私と交替で、上野聖ヨハネ教会に遣わされています。ですから私は、この3月までおりました上野聖ヨハネ教会をご紹介しますことといたしましょう。

（かのう よしひと・新宮聖公会牧師）

先日、大阪教区から100名を超える多くの皆さんが上野聖ヨハネ教会に来られたというニュースを耳にしました。とてもうれしかったです。平和のあいさつを交わすように、お互いの場所をたずね、共に祈り、命の喜びを分かち合おうとするところから、協働は始まっていき、実を結んでいくのだと思います。

命の喜びを分かち合う教会です。最後に上野は献げる教会です。一人ひとりが、自分に与えられた賜物を生かして奉仕し、献げていきます（8頁、下の写真参照）。

次に、上野はもてなす教会です。平和の挨拶は、全員が全員と動き回って握手をします。声を掛け合うばかりでなく、ここからの笑顔を交わします。さらにほとんど毎日日愛餐会が行われるのです。お互いがお互いにもてなし、

特別寄稿

パレスチナ・ガザ地区の子どもを

覚え支えてください

(特活) 日本国際ボランティアセンター 福田 直美

いつもガザの子どもたちをご支援くださりありがとうございます。2003年から始まった、ガザの幼稚園の子どもたちの貧血を予防するための事業は、2012年5月をもって終了いたしました。イスラエルによる封鎖で貧困が進むガザにおいて、この事業は2003年の開始以来、鉄

の子どもたちに提供してきました。また、2011年は歯ブラシ、歯磨き、石鹸などが配布され、子どもたちは毎日「トイレの後手を洗う」

の健康教育を行ってまいります。ガザの将来を担う子どもたちが元気に成長していくことができるよう頑張る母親ボランティアたちの努力を、JVCは皆さまとともに支えていきたいと思っております。



日本国際ボランティア



ルサレム事務所

世界の窓

○カンタベリー大主教選出委員会会長にリチャード・リュース勳爵士を指名

現カンタベリー大主教ローワン・ウィリアムズ博士の2012年末での辞任表明を受け、英国首相はリチャード・リュース勳爵士を次期カンタベリー大主教選出委員会会長に指名した。リュース勳爵士は「次期カンタベリー大主教を選出する長に選出されたのは、偉大な特権である。この責務を謙遜に受け入れ、同僚達と共に使命を果たしたい」と述べている。リュース勳爵士は現在75歳でウェストミンスター・アビーの最高監事を務めており、これまでに海外文化事業や英国国会、バッキンガム大学副学長を歴任するなどその経歴は豊富である。

(Anglican Communion News Service: April 27, 2012)

○祈禱書出版350周年を祝う
祈禱書出版350周年を祝うため、5月2日の夕刻、ロ

ンドンの聖パウロ大聖堂において記念礼拝が行われた。オーストラリア、カナダ、英国の祈禱書委員会のメンバーと共にカンタベリー大主教ローワン・ウィリアムズ博士もこの礼拝に出席し、1662年版の祈禱書で夕の祈りを捧げた。この祈禱書はシェークスピアや欽定訳聖書と同年代で、文学的作品と言っても過言ではない。初期の英語祈禱書は1544年に作られたが、改訂を重ねて1548年に当時のカンタベリー大主教トマス・克蘭マーが完成させた。この祈禱書の完成により、ラテン語での礼拝から母国語での礼拝へと改革が進むことになる。その後、祈禱書は大幅に改訂され1662年版が完成する。英国聖公会は1980年に発行された「Alternative Service Book (通称: ASB)」2000年発行の「Common Worship」と共に現在においても1662年版祈禱書を用いている。

(Anglican Communion News Service: May 8, 2012)

大阪教区婦人会

昇天日礼拝と総会

新会長任命式も行われる

爽やかな初夏の陽気の5月17日(木)、昇天日礼拝と大阪教区婦人会総会が主教座聖堂(川口基督教会)で開かれた。大西修教区主教司式による聖餐式には、聖職者、男性出席者を含む172人が集い、イエス・キリストの昇天を記念する恵みに与った。

当された竹内信義司祭との世代交代を印象づける礼拝となった。また、東日本大震災1周年記念特祷がささげられ、今年4月末までの1年間に逝去された婦人会の姉妹29人の魂の平安も祈られた。以下は竹内司祭の説教要旨。

この日は、3人の新執事も補式の奉仕をされ、説教を担当

「主イエスのご復活から40日目、聖霊降臨日の10日前に当たる昇天日は大切な記念日



宇野会長(前列右)と岡野副会長(同左)の任命式を終え、新代表者と共に。

で、大阪教区婦人会がこれを忠実に守っておられるのは素晴らしいことです。私たちクリスチャンは、ニケヤ信経、使徒信経の中で『天に昇り、父の右に座しておられる』と信仰告白します。一方、一般社会では天国があるという話題は避ける傾向にあります。『じいじは、天国へ行った』などと語られ、これは不思議に思います。

使徒言行録では、昇天に続いて教会の宣教が始まったことをはつきり記しており、クリスチャンはイエスが昇って行かれた神の愛に溢れる世界の視点からこの地上を見、罪

が赦されることを知っています。近年、癌の宣告など以前はタブーであった死について語る事が可能になってきました。これはイエスを証しするチャンスに恵まれてきたことを示しています。私たちは

教区婦人会 親睦旅行

新緑の信楽・伊賀上野を訪ねる



京都教区上野聖ヨハネ教会の礼拝堂

この世を去る前に、身辺整理と共に死に対する自分の考えをまとめ、地上の営みがすべて意味のあるものだということとを、周りの人たちに語っていく必要があります」

かれ、諸報告、2011年度会計決算および2012年度予算案を承認。桜井揚子会長と役員会は3年間の任期を全うされ、総会に続く任命式(大西主教司式)で宇野喜子、岡野美智子さんがそれぞれ新会長、副会長に任命された。当日は会館で8教会と大震災支援ブースによるバザーが行われ、川口基督教会婦人会の心尽くしの茶果で、交流のひと時ももたれた。(編集部)

ルデヤ 横内 洋子

4月18日、早朝にもかかわらず、皆さん軽やかな足取りで新大阪に集合。2台のバスに分乗し滋賀方面へ。大西主教様のお祈りで心は一つに結び、楽しい一日が始まりました。

時間の流れがゆっくりと、景色を眺めたいと思うほどでした。どのコーナーも素晴らしく、「美しいものは人々にエネルギーを与える」という、創立者の言葉に目が留まり、一つ一つの美術品を全身で受け止めて鑑賞しました。

バスは自然豊かな山中の「MIHO美術館」へ到着、満開の美しい枝垂れ桜が私達を迎えてくれました。新緑と清々しい空気。自然に感謝し、大きく深呼吸しました。美術館は、ルーブル美術館のガラ

美術館の後は、今回の楽しみのも一つでもある、伊賀上野の老舗「三田清」に行き、昼の祈りと賛美の後、季節の会席料理を頂きました。食後は二班に分れ「伊賀上野城」「芭

(次頁4段目につづく)

キッズフェスティバル2012

神さまの風にのって

ヘレナ 斎藤 みち

盛り上がりました。

力がなくなる

そんな時もある

イエスさまが一緒なら

心配はない

ぼくらが祈れば

心にあふれる

聖霊がもたらす勇気と力

ヤッタ〜ぼくも私も

ヤッタ〜イエスを信じれば

4月30日(月・祝)川口基督教会にて「キッズフェスティバル2012・教区子ども礼拝」が献げられました。子ども57人、大人75人総勢132人が共に今年のテーマであるペンテコステのお祝いの礼拝を献げました。午前中は子どもたちの交流を兼ねて、聖霊の風を体験できるコーナーで遊びながらペンテコステについて分かち合いました。昼食は教区婦人会の方々にご奉仕頂いたペンテコステ・ランチ。礼拝では創世記から始まり、聖霊降臨まで壮大なドラマをグループごとに担当して内容を表現しました。わたしたちを創られた神さまが初めから今もずっといのちの息を吹き込み続けてくださっていること、バラバラになったわたしたちをひとつにしてくださることができる聖霊の力を皆で体験し、神さまにお献げできました。礼拝の最後の賛美は



ヤッタ〜ひとつになれる
みんなに伝えよう!

聖霊の力によってわたしたちが力づけられることを感じる礼拝となりました。

子どもたちの感想は「礼拝が良かった」「楽しかった」など。礼拝で神さまを体験できることが子どもたちを笑顔にしました。子どもたちの力と可能性に、そして聖霊のお働きに感謝します。

(さいとう みち・教区生涯学習委員、石橋聖トマス教会信徒)

(前頁よりつづく)
「蕉翁記念館」等の散策と「上野聖ヨハネ教会」を訪問しました。

上野聖ヨハネ教会は、明治23年に開設され今年で122年、昭和12年に現在の礼拝堂が建てられたという、樹の温もりのある教会でした。ヨハネ荒木太一執事はじめ信徒の方々にあたたかく迎えられる、石井俊子姉が教会の歩みと、牧師館の老朽化で建て替えが必要である現状を話されました。建て替え資金に「一コイン献金」の協力をお願いがあり、沢山のツアー参加者が献金し、お礼として組紐で編まれた手作りのアクセサリーや家庭菜園の野菜やお花をいただきました。その後伊賀上野城に全参加者が合流し、帰路につきました。

今回の旅は教区婦人会代表の方が計画して下さったお陰で他教会の方と親睦が深められ、心に残る旅となりました。

(よこうち ようこ・川口基 督教会信徒)

宣教部生涯学習委員会主催
2012年度 大阪教区青少年キャンプ
スタッフ募集のお知らせ

日程：8月20日(月)～22日(水)
場所：紀泉わいわい村(大阪府泉南市)

本年も上記のとおり青少年キャンプを開催します。小学校3年生から中学校までを対象にしたこどものキャンプです。開催にあたり、一緒にキャンプを企画、実行して下さる青年スタッフ(中学卒業以上の年齢の方)を募集しています。また、キャンプ期間中に、食事作り、かまどのお湯沸かし、看護などのお手伝いをいただけるシニアスタッフも募集しています。

昨年からは高校生もリーダーとして活躍し、皆が自然にそして神さまに養われる楽しいキャンプを作るために頑張っています。皆さまのご協力をお待ちしております。

お問合せは古澤秀利執事まで
連絡先は以下のとおりです。

電話：072-683-0200(高槻聖マリヤ教会)
Fax：072-685-3932
メール：takatuki-st.mary@lime.ocn.ne.jp

教 区 の 動 き

常置委員会報告

4月16日(第6回定例会)

I. 主教報告

* 宗教法人格を有する府下4教会(庄内・守口・マタイ・ルシヤ)の納骨堂経営認可申請を済ませ、認可された。

* 教区事務所職員の鈴木久美子姉の後任として、4/1付けで水畑裕美姉を採用した。

* 東日本大震災被災者救援募金は3/31現在55,513,896円となり目標額を達成でき感謝。聖テモテ・ボランティアセンターのボランティアの募集と派遣は今年6月で終了する。

II. 教務局長報告

* 納骨堂設置(経営)許可申請について、大阪市より市内9教会の納骨堂について設置許可申請をするようにとの通知あり。

III. 協議事項

* 今年の教区礼拝(9/30)の献金は協議の結果、小名浜聖テモテ教会・聖テモテ幼稚園の働きのために献げる。

* 小名浜ボランティアセンター現地調整者として木村司祭を大阪教区から派遣する。

* 東北教区主教座聖堂「仙台基督教会」の建設募金について。

5月14日(第7回定例会)

I. 主教報告

* 匿名の方から若手教役者海外研修のために100万円が指定献金された。

* 7/3(火)午前10時30分から小名浜聖テモテ教会において、聖テモテ・ボランティアセンターのこの1年間の活動を感謝して礼拝を行う。

* 4/25に3人の聖職候補生(千松清美、奥村貴充、古澤秀利)の執事按手式を終え、

II. 教務局長報告

それぞれを牧師補に任命した。

* 納骨堂設置許可申請に関して、大阪市内9教会の内、法人格を持つ4教会の手続きを進めている。

III. その他報告事項

* 大阪教区・京都教区の協働及び合併に関する検討委員会が5/7(月)開催された。

今年度の両教区会に中間報告を出す予定。

IV. 協議事項

* 教区館の外装補修について、早急に見積もりを取り実施する方向で検討を進める。

以上



祝受洗

堀聖テモテ教会

モニカ

ルカ

堀 紗代
堀 惺史朗

(3月18日)

聖ガブリエル教会

テモテ

宮本 尚亮

(3月25日)

大阪教区の皆様

私たち大阪教区では、来る7月15日(日)午後3時から16日(月)午後3時まで、六甲保養荘(西宮市越水社家郷山)にて、大阪教区宣教協議会を開催いたします。

目的は、大阪教区内諸教会がそれぞれの宣教課題を明確にし、わかちあうこと、そして小さくていい、イエス・キリストと共に具体的な一歩を歩み出すことです。

基調講演は、大西修主教です。「使命に生きる共同体となるために」と題して語って下さいます。募集人員は各教会から3名程度、80名の参加が期待されています。特に女性と青年の参加をお勧めください。詳しくは、既に各教会に届いております募集要項とポスターをご覧ください。

大阪教区宣教協議会実行委員長
司祭 アンデレ 磯 晴久

2012年 大阪教区宣教協議会

キリストに結ばれて歩みなさい
(コロサイの信徒への手紙2:6)

テーマ:いのちを結び・いのちを育てる



日時: 7月15日(日) 15時~16日(月) 15時

会場: 六甲保養荘

主催: 日本聖公会大阪教区

大阪聖愛教会

ハンナ

松岡 実吹

(4月8日)



魂の平安を祈ります

大阪聖アンデレ教会

キヤサリン 小松 仁

(4月16日・75歳)

大阪城南教会

グレース 藤井稀美子

(4月22日・75歳)

場は西宮聖ペテロ教会。第1部は千松清美執事の講演、第2部は茶話会と吉川千尋姉(西宮聖ペテロ教会信徒)のアフリカ・ケニヤでのボランティア報告です。

大阪聖アンデレ教会

ペテロ

エリザベス

井上 浩行
井上 綾子

(4月8日)

石橋聖トマス教会

アブラハム

ダビデ

パウロ

三村半二郎
赤木 聡仁
赤木 君禎

(4月15日)

大阪聖三一教会

モニカ

(4月4日・65歳)

川口基督教教会

野村 充穂

(4月23日・90歳)

大阪聖パウロ教会

ベタニアの MARIA 東 弘子

(5月4日・78歳)

教会・施設の動き

尼崎聖ステパノ教会

5月20日(日) 服部緑地外
国人墓地にて野外礼拝を行う。

6月3日(日) 教会設立89
周年記念礼拝を行う。

西宮聖ペテロ教会

阪神間3教会(阪神ブロッ
ク)では、6月17日(日)
午後2時より、阪神間3教
会「信徒の集い―訪れ告げ
る者の足」を行います。会

石橋聖トマス教会

講演会の案内

7月22日(日) 午後1時、
アートバイブル講演会「名
画に秘められた聖書の世界」
(仮題)。講演：町田俊之牧
師(美術宣教を目指すバイ
ブル・アートミニストリー
ズ代表、日本聖書協会刊ア
ートバイブルI・II監修者)
午前10:20からの聖餐式で
も説教を頂きます。石橋聖
トマス教会、東豊中聖ミカ
エル教会、庄内キリスト教
会の合同礼拝・合同講演会
として行います。会場は石
橋聖トマス教会。他の教会
の皆様もどうぞご参集くだ
さい。

プール学院大学

6月1日に「前期アセンブ
リー」と称して、全学集会
を実施します。「マザー・テ
レサと出会って」と題して、

公 示

救主降生2012年4月1日
日本聖公会大阪教区 主教
主教 サムエル 大西 修

以下の人事を発令します。

執事 ヨハネ 古澤 秀利
司祭 パウロ 井上進次のもと、プール学院で
チャプレンとして勤務することを命じる
(中高勤務)。

救主降生2012年4月25日
日本聖公会大阪教区 主教
主教 サムエル 大西 修

以下の人事を発令します。

執事 クリストファー 奥村 貴充
聖贖主教会勤務を解き、同教会牧師補に
任命する。
執事 ジョイ 千松 清美
西宮聖ペテロ教会勤務を解き、同教会牧師補
に任命する。
執事 ヨハネ 古澤 秀利
高槻聖マリヤ教会勤務を解き、同教会牧師補
に任命する。

教区関係教役者

逝去者記念聖餐式

◇ 7月11日 (水) 午前 11 時

於 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ペテロ 竹林 徑一司祭

司 祭 ウォルター・J・エドモンズ (1889.7.1 英)

伝道師 野村 志津 (1997.7.1)

宣教師 エリザベス・メータ・ソフィー・ヒューボルト (1934.7.5 英)

主 教 パウロ 久保淵 豊彦 (2006.7.12)

主 教 アーサー・ウィリアム・プール (1885.7.14 英)

宣教師 オクタビア・ジュリアス (1942.7.15 英)

宣教師 エミリー・サンドル・フォックス (1942.7.20 英)

司 祭 ヨハネ 木川田 正毅 (1990.7.20)

司 祭 堀江 議作 (1928.7.21)

執 事 永田 保治郎 (1941.7.21)

伝道師 中村 貞子 (1953.7.23)

宣教師 エセル・アグネス・カーライル (1957.7.23 英)

司 祭 西田 弥吉 (1945.7.24)

宣教師 ジェーン・アン・スタベリー (1963.7.24 英)

司 祭 サムエル 堀江 光児 (1990.7.25)

主 教 マルコ 小池 俊男 (2010.7.28)

宣教師 ロレッタ・レオナルド・ショウ (1940.7.29 英)

◇ 8月8日 (水) 午前 11 時

於 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 パウロ 井上 進次司祭

主 教 エドワード・ピカステス (1897.8.5 英)

主 教 ヘンリー・セントジョージ・タッカー (1959.8.8 米)

宣教師 アグネス・S・ウィリアムス (1970.8.9 英)

司 祭 ヨハネ 桜井 猶次郎 (1945.8.10)

主 教 ペテロ 藤本 寿作 (1969.8.10)

宣教師 シルビア・ルイス・ケンドール・ブッシュ (1966.8.11 英)

司 祭 関 翔 (1953.8.18)

宣教師 キャサリン・アリス・サルヴァントリストラム (1948.8.24 英)

伝道師 ルツ 中村 光尾 (1978.8.30)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前 11 時から、主教座聖堂 (川口基督教会) で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

マザーと生活を共にしたは枝律子さん(看護師)が講演して下さいます。学生と教職員対象ですが、お祈りの内に覚えてくだされば幸いです。

桃山学院大学
聖教主礼拝堂

○チャペル・コンサート及びキリスト教講演会のお知らせ
①第107回チャペル・コンサート 日時:5月30日(水)午後1時20分より。出演者:

ゴスペル・シンガルの岩瀬まことさん。
②キリスト教講演会 日時:6月15日(金)午後1時20分より。講演者:中部教区後藤香織司祭。テーマ:「セクシヤル・マイノリティーとキリスト教」。
③第108回チャペル・コンサート 日時:6月30日(土)午後2時分より。出演者:日本オルガンリスト協会シリースから10人の演奏者。

教区報第424号訂正

*4月8日発行の教区報第424号の訂正は次の通りです。
8頁5段目13行目
(誤) まつばら みえこ
(正) まつばら えみこ

上記チャペル・コンサート及びキリスト教講演会は全て無料ですので、お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。

教区報第426号発行予定 8月5日(日)

11頁4段目12行目
(誤) 回での
(正) までの
12頁(教区関係教役者逝去者記念聖餐式)
7行目、小幡久能さんのルビ
(誤) おばた ひさの
(正) おばた くの
12行目
(誤) 坪井克己主教
(正) 坪井克己司祭

編集後記

聖霊降臨日(ペンテコステ)そして、三位一体主日を迎えました。聖霊が注がれる3人の新執事が誕生し、新たな宣教への息吹を感じるのときを迎えました。今回の教区報では3人の執事のそれぞれの抱負をお伝えします。また東日本大震災救援募金も目標5000万円を突破いたしました。

いよいよ教区の宣教協議会が7月中旬に開催されます。各教会からの皆さんの知恵と力を集結し新たな宣教を進めることが出来そうです。次号では、この宣教協議会の報告をいたします。広報委員が力を合せて、教区報編集作業も工程改善も効率よく進んでいます。共に愛される教区報をめざして、広報委員一同真摯に編集に取り組んでまいります。皆様からのご意見をお待ちしています。(ジョージ)

